

豊かで 住みよい 町づくり

上勝

Vol.

73

議会だより

2019. 5. 1 発行



- 2P 定例会 補正予算
- 3P 新年度予算
- 4P 審議案件と議決結果
- 4P 主な質疑・討論
- 6P 一般質問
7名が町政について質問
- 13P 視察研修報告
- 14P まちのようす

平成31年度 一般会計当初予算

総額 30億500万円

質疑討論の結果
5 対 2 で可決

昨年度、一般会計当初予算は、30億6,600万円。今年度は6,100万円の減額となる。

- 森林基盤整備事業工事請負費(4路線) 1億7,958万円
 - 地籍調査業務委託料 1億円
 - 道路新設改良工事(交付金) 7,700万円
- 耐震性貯水槽設置工事(6基) 5,674万円
 - ごみステーション外構工事 4,900万円
 - 地域おこし協力隊報酬、活動費等 4,005万円

当初予算の様子を家計に例えてみました

収入				支出			
収入の種類	収入(円)	構成比(%)	平成31年度の歳入	支出の種類	支出(円)	構成比(%)	平成31年度の歳出
年収	163,062	4.2	町税	ローンの返済	423,185	10.9	公債費
預金取崩し	753,191	19.4	繰入金	家の購入・改築車の購入など	815,310	21.0	普通建設事業費 災害復旧費
雑収入 (パート収入等)	182,474	4.7	使用料・手数料・ 分担金・負担金・ 財産収入・諸収入 ・寄附金	衣食費	640,601	16.5	人件費
前の年の節約	15,530	0.4	繰越金	自治会費・交際費 同好会費など	333,889	8.6	補助費等
親からの援助	1,486,971	38.3	地方交付税	子どもへの仕送り	232,946	6.0	繰出金
	256,240	6.6	国庫支出金	電気・水道・ 消耗品など	889,076	22.9	物件費
	419,302	10.8	県支出金	教育費・医療費	333,889	8.6	扶助費
	50,472	1.3	地方譲与税	預金	81,531	2.1	積立金
	19,412	0.5	地方消費税 交付金	家、車などの修繕費	50,472	1.3	維持補修費
	3,882	0.1	その他の交付金	生命・損害保険 など	69,884	1.8	投資及び出資金 ・貸付金
新しいローン	531,893	13.7	町債	急な支出に備えて 準備	11,646	0.3	予備費
計	3,882,429	100.0		計	3,882,429	100.0	

年収の額は、町の31年度当初予算額を町の世帯数で割算したもの。

31年度当初予算額
世帯数
年収の額

30億500万円
774世帯(H31.4.1)
3,882,429円

平成31年度 特別会計予算

総額 7億7,962万1千円

質疑の結果
全員異議なく可決

- 国民健康保険(事業勘定) 2億円
 - 介護保険 3億5,400万円
 - 国民健康保険(診療施設勘定) 1億700万円
 - 国民健康保険(福原診療施設勘定) 2,300万円
- 簡易水道事業 4,300万円
 - 奨学資金 192万1千円
 - 後期高齢者医療 4,500万円
 - 高鉾財産区 390万円
 - 福原財産区 180万円

補正予算

平成30年度 上勝町一般会計補正予算 (第5号)

第1回
定例会

一般会計

補正額(減額) 2,959万8千円

総額 34億2,962万4千円

増額の主なもの

- いろどりの里整備基金
積立金 1億600万円
- 森林基盤整備事業 工事請負費(国補)
八重地市宇線、市宇樫原線 5,333万円

減額の主なもの

- 公共土木施設災害復旧
工事請負費(国補) △1,997万円
 - 保育所運営業務委託料 △1,730万円
 - 地域おこし協力隊・
集落再生プラン業務委託 △1,481万円
 - 集落支援員・
地域おこし協力隊報酬 △1,380万円
- ごみステーション
新築工事請負費 △1,349万円
 - 障害者福祉
(自立支援給付)費 △1,280万円
 - 都市農村交流センター
等大規模修繕事業基金 △1,179万円
 - 一般職退職手当
組合負担金 △1,030万円

平成30年度 上勝町国民健康保険(事業勘定)特別会計補正予算(補正第2号)

補正額
(追加) 955万1千円

総額 2億5,974万8千円

● 上診・福診
特別会計繰出金
955万円

平成30年度 上勝町国民健康保険(診療施設勘定)特別会計補正予算(補正第3号)

補正額
(追加) 869万6千円

総額 1億2,487万2千円

● 予備費
869万円

平成30年度 上勝町国民健康保険(福原診療施設勘定)特別会計補正予算(補正第2号)

補正額
(追加) 85万5千円

総額 2,512万5千円

● 予備費
85万円

平成30年度 上勝町介護保険特別会計補正予算(補正第2号)

補正額 歳入組替

総額 3億8,377万2千円

- 保険者機能強化推進交付金 23万円
- 地域支援事業繰入金 △23万円

平成31年 第1回上勝町議会定例会 審議案件と議決結果

(第3日) 平成31年3月20日(水) ○：賛成 ×：反対 ー：議長が賛否に加わっていない場合

議案番号	件名	質 疑	討 論	結 果	岡 本 明	星 場 眞 人	松 下 和 照	渡 部 厚 子	鹿 島 國 男	片 山 文 昭	明 本 恵 一	岩 本 文 昭
議案第1号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	ー
議案第2号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	ー
議案第3号	上勝町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	有	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	ー
議案第4号	平成30年度上勝町一般会計補正予算（補正第5号）について	有	有	〃	○	○	○	×	○	○	×	ー
議案第5号	平成30年度上勝町国民健康保険(事業勘定)特別会計補正予算（補正第2号）について	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	ー
議案第6号	平成30年度上勝町介護保険特別会計補正予算（補正第2号）について	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	ー
議案第7号	平成30年度上勝町国民健康保険（診療施設勘定）特別会計補正予算(補正第3号)について	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	ー
議案第8号	平成30年度上勝町国民健康保険（福原診療施設勘定）特別会計補正予算(補正第2号)について	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	ー
議案第9号	平成31年度上勝町一般会計予算について	有	有	〃	○	○	○	×	○	○	×	ー
議案第10号	平成31年度上勝町国民健康保険（事業勘定）特別会計予算について	有	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	ー
議案第11号	平成31年度上勝町介護保険特別会計予算について	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	ー
議案第12号	平成31年度上勝町国民健康保険（診療施設勘定）特別会計予算について	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	ー
議案第13号	平成31年度上勝町国民健康保険(福原診療施設勘定)特別会計予算について	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	ー
議案第14号	平成31年度上勝町簡易水道事業特別会計予算について	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	ー
議案第15号	平成31年度上勝町奨学資金特別会計予算について	有	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	ー
議案第16号	平成31年度上勝町後期高齢者医療特別会計予算について	有	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	ー
議案第17号	平成31年度上勝町高鉾財産区特別会計予算について	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	ー
議案第18号	平成31年度上勝町福原財産区特別会計予算について	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	ー
議案第19号	上勝町過疎地域自立促進計画の変更について	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	ー
議案第20号	上勝町公の施設（槻地地区簡易給水施設）の指定管理者の指定について	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	ー
議案第21号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	無	無	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	ー
発議第1号	独立行政法人国立病院機構徳島病院の存続を求める意見書について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	ー
発議第2号	監査機能の強化に関する意見書について	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	ー
委員会の閉会中の継続調査について				承認	○	○	○	○	○	○	○	ー
寄付の申し立てについて				報告								

主な質疑・討論

議案第3号 上勝町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

問 明本議員

資格要件が縮小されるのか。

答 吉積産業課長

教育職員免許法の第4条に規定する免許を有するものとして、支援員になれる資格自体は緩和されたものである。

問 松下議員

当町には該当者はあるか。

答 吉積産業課長

今、現在1名おられる。

議案第4号 平成30年度上勝町一般会計補正予算(補正第5号)

問 渡部議員

衛生費ゴミ処理費の請負工事が59万4千円下がっている。実際はいくらかかったか。

答 傍示企画環境課長

102万5352円である。

問 明本議員

農林水産費で施設使用料の減免は、対価なく公の施設を貸し付けてはならないと言う法の基本に反するのではないか。

又、ゴミステーション設備費の設計監理委託料がなぜ上がってくるのか。

議案第15号 平成31年度上勝町奨学資金特別会計予算について

問 松下議員

国の新年度予算で奨学資金に変更があるとのこと。町の貸付金も国の方針に準ずるのか。

答 横山教育委員会事務局長

とくに町の減免は現在の所考えていない。運営協議会の決定による。

議案第16号 平成31年度上勝町後期高齢者医療特別会計予算について

問 明本議員

歳入で特別徴収保険料が前年度と比べ上がっており徴収料は下がっている。具体的説明を。

答 吉積住民課長

年金所得の多い人が後期に移動、全県下的に同じ傾向で保険料自体値上げ等行っていない。

監査委員の選任に

同意しました



重岡孝俊氏

●任期 平成31年4月1日より令和5年3月31日まで

討論

答 森副町長 諸般の事情を考慮し、公益的事情を判断して、減免できると考えている。

答 傍示企画環境課長 契約全体が安くなった。

反対 明本議員 株式会社に対し、法律違反の施設使用料減免には反対する。また、このような甘い減免策は第三セクターの自立を妨げるものである。

賛成 岡本議員

上勝町民である従業員を何十人も路頭に迷わせることになる。賛成したい。

反対 渡部議員

第三セクターのところに引つかかる。ずっと払えないのになぜ手を打たなかったか。反対である。

議案第9号 平成31年度上勝町一般会計予算について

問 鹿島議員

わくわく移住支援費補助金の内容は。

答 傍示企画環境課長

東京圏から、県が作るマッチングサイトに登録された法人に就業した場合、移住者に支給される補助金。

問 渡部議員

温泉の木質チップボイラーをきっちり直す予定はないのか。

答 吉積産業課長

故障になる事もあるが、その都度、修理、修繕は行っている。

問 渡部議員

木質チップボイラーは限界にきている。根本的に直さないのか。

答 吉積産業課長

以前に、大規模な修繕も補修もしている。限界とは考えていない。

問 明本議員

経費節減になるため、スクーパスの大型購入でなく小型にすべきではないか。

答 横山教育委員会事務局長

29人乗りが良いのか、25人乗りの小さいのが良いのか、検討している。

ただ、11人乗を何台にしても、運転手はいない。

問 片山議員

上勝町人材確保育成事業補助金とは。

答 傍示企画環境課長

9つの事業から成っており、上勝町の活性化を図るため、人材確保、育成及び地場産業の振興を推進するための補助金。

問 片山議員

工事請負費・交付金と町単事

業とあるが、箇所は。

答 中原建設課長

瀬野尻線改良工事 60メートル堂平橋 35メートル第2南岡橋 5.6メートル

問 岡本議員

森林基盤整備事業4路線の工事費と距離数は。

答 中原建設課長

・神明杉地線 約4724万円・160メートル
・杉地線 約3856万円・146メートル
・八重地市宇線 約4645万円・170メートル
・市宇榎原線 約4721万円・170メートル

討論

反対 明本議員

・スクールバスは、11人乗りの小型化に。
・温泉の貯湯タンクの増設は必要ない。

・ケーブルテレビ・インターネットのIRU契約は要らない。

・給食費は、無償化すべき。

・第三セクターの施設管理委託料の計上は、やめるべき。

・新ゴミステーションで、住民と見学者の間にバリアを設けるのは反対だ。

賛成 松下議員

色々質問し検証したが、特に変な所もない。

賛成 星場議員

問題等については柔軟に対応し、執行することが最善だ。

議案第10号 平成31年度上勝町国民健康保険(事業勘定)特別会計予算について

問 松下議員

基金の積立てはずっと必要なのか。

答 井本税務課長

予算では400万円積立てしている。不足するとき基金を取り崩すことになる。

問 明本議員

基金が更にふえてくると問題となる。被保険者に還元する方法を考えてはどうか。

答 井本税務課長

不確定要素があるので、基金はそのまま置いておく予定。

答 花本町長

今の実例で上勝町がトップの上昇率でそれ以上の負担を力パ一するための基金として必要。不要になればお諮りして決定する。

問 星場議員

積立て金が入えすぎると県下一本化の時どうなるのか。

答 花本町長

差額が出た時、被保険者に負担をかけないように取り崩す。



星 場 眞 人 議員

若者の職場確保は

問 卒業生の漸減は親世代の流出が原因だ。若者が生き甲斐をもって働ける職場創出は進んでいるか。

答 花本町長

「地方創生」を三本の矢で進めており、林業アカデミー卒業生の一人が森林組合の上勝班に配属される。ローカルベンチャー事業で自ら起業する環境づくり等も重要だ。

職場の高品質化を

問 他町村と比し、職員給与水準や職場環境、又、各種委員等の報酬は適正か。又、弱者保護の精神は健全か。

若者定住を最優先に推進せよ

星 場

三本の矢に全力を投入したい

町 長

答 森副町長
昨年度に職員の人事評価制度を導入したばかりで、その機能を十分に生かしていない。集団健診やドック等は適正だと思う。委員報酬等についても近隣町村との均衡を考慮し、適正に改善したい。

答 吉積住民課長

弱者保護で障害者用の各種補装具等は給付体制が整っているが、パワーアップスーツとか自動運転自動車は試行段階であり、実用段階になれば追加は可能と考える。

問 農協や森林組合、第三セクター等と同様に町内の小売店や建設業者も同じ目線で育成されたい。又、役場担当職員の技術レベルの向上も必要だ。

答 花本町長

町道の管理は、職員で無理なところは重機を持った業者にお手伝い戴いている。公共工事は災害等の状況で若干の違いはあるが、ほぼ毎年、同程度の事業を確保でき、建

設関連の雇用者数は確保できていると思う。情報として、新年度は補助事業が増額見込みで更に国・県に要望していく。技術職の雇用は職場が固定し、逆の弊害が懸念されるので検討が必要だ。

答 中原建設課長

工事現場の実情に合った経費の積算が必要で、特別な工事は見積徴収等に対応したい。又、工期等も計画的に設定する。

住環境の改善策は

問 過疎対策に集落再生事業の予算規模を拡大し、更に充実させよ。

答 傍示企画環境課長

この予算は国庫補助事業であり、3月補正も含めて拡大予定だが、工事請負費、委託料、人件費食糧費は対象外で、重機等のオペレータや講師謝礼等に限られるので要注意だ。又、期限設定は考えていない。



ふる里の色、再発見！

答 花本町長

景観整備のうちでも農地や水路等は中山間の直払い事業等に対応し、大規模な蔭切りや集落の景観整備等を集落再生事業で対応して欲しい。

環境施策の

若返りを

問 企画がゴミ施策に振り回されている印象が強い。若者を呼び込む体制を構築し、維持発展させる施策を推進せよ。

答 立川教育長

基本的には可能だが、道路事情等を関係機関と相談しながら進めたい。

問 風力発電が動くと観光客が増え、東簡水の水質汚染が心配だ。環境と水質保全を徹底されたい。

答 傍示企画環境課長

今後、進捗状況を確認しながら環境保全に努めたい。

問 通学バスの運行休止路線の再開は可能か。

ケーブルTV、ネット抱き合わせ解消は

明 本

A・B・Cの3案で検討中

総務課長

県道16号改良

問 県道16号線は町民の生活道だ。飯谷小学校の向かい側の改良が終わる、走りやすくなったが、沖野の霊園下手は大型ダンブが通り、上り下りが待ち合わせしている。いつ改良されるのか。

答 花本町長

地域市長村長会議で要望は出ている。

幼児教育・保育の無償化について

問 国は無償の予算化をしたが、本町の取り組みは。

答 中原建設課長

調査業務を発注準備中と聞いている。

問 何年度に発注か。早期着工の要望はしたか。

答 立川教育長

町財政は安定しておらず、完全な無償化は難しい。

上勝バイオの30年度実績を問う

問 不良腐敗ホダが多く工場南側に積み上げてあった。幾らのホダを何処へ処分したか。

答 吉積産業課長

高温損傷が5千5百、通常の不良品が千5百出た。櫛淵町浜田農園で堆肥にした。

問 30年度も黒字なら2年連続となり施設使用料は納入させるべきだ。

答 花本町長

今回は80万円くらい黒字と思うが、エアコン等



ごみセンター新設工事状況（2019.4）

問 ペレットボイラーは冬に間に合わず、放熱型に変更した。不要では無かったのか。

答 花本町長

設計に日数を要した。

新ゴミセンターの建設について

問 見学の回廊は取りやめよ。少しでも広く分別場所を確保し、町もマンパワーを投入してセンターでの分別数を増やし、

町民の分別数は減らすべきだ。

答 傍示企画環境課長

見られたくない人もいる、安全面も考え導線は必要だ。

問 ホテル部門の利用率予想50%はいいい加減で甘い。赤字が出たら町財政から繰り入れするのか。

答 傍示企画環境課長

最低ラインは23%で、50%は目標値だ。ホテル部門は民間委託する。財政補填することはない。

ケーブルテレビ・インターネットについて

問 前議会の答弁にあったケーブルテレビ・インターネットの抱き合わせ販売解消の協議はどうなったか。

答 細束総務課長

現時点ではAケーブルテレビとIP電話。BケーブルテレビとIP電話とインターネット100メガ。CケーブルテレビとIP電話、インターネット1ギガの3プランで検討中だ。プラン毎の料金は4月以降に協議する。

問 ケーブルテレビ徳島との契約はすでに出来ている。今回は契約書を出さなくても、テレビは停止できないはずだ。

答 細束総務課長

申し込み欄と料金引き落とし口座記入によって現契約の解約に同意したと解釈される。利用契約が必要である事は12月町広報で知らせた。



松下和照 議員

問 年間50人位の減少がみられる。上勝町の人口推計より進行が早いのは、対応策は。

答 吉積住民課長

問 人口減少を仕事の面からどのように補填していくのか。

答 吉積住民課長

上勝町の人口推移の動向は

松下

住民課長

社会増の傾向が出てきた

2020年推計よりは早い減少を示している。社会動態増にするには、移住系インターン、Uターンを増やすのが一番だと思います。

答 傍示企画環境課長



流下式装置 (大字生実野尻)



第三セクターについて

問 流下式について地震の事を強調されたが少数でも女性やお年寄りでも使えるので効果的だ。見解を伺う。

答 細末総務課長

答 細末総務課長

答 吉積産業課長

答 吉積産業課長



片山文昭 議員

片山

企画環境課長

町が目標にしている、ごみゼロは達成出来るのか

問 目的達成に向けて町民は、45品目の分別に取り組んでいるが、現在の達成率はどのくらいか。表現が、リサイクル率で表している。

答 傍示企画環境課長

問 残り20%をクリアするため、何が原因か分析は出来ているのか。

問 2010年に約17%も下がっている原因は何か。



ごみセンター新築工事状況

答 傍示企画環境課長

問 現場、推進委員、ゼロ・ウェイストアカデミーとの話し合いの中で、ビジョンは話し合われているのか。ビジョンがあればおし頂きたい。

答 傍示企画環境課長

答 傍示企画環境課長

問 現場、推進委員、ゼロ・ウェイストアカデミーとの話し合いの中で、ビジョンは話し合われているのか。ビジョンがあればおし頂きたい。

問 現場、推進委員、ゼロ・ウェイストアカデミーとの話し合いの中で、ビジョンは話し合われているのか。ビジョンがあればおし頂きたい。

答 傍示企画環境課長

答 花本町長

答 花本町長

有害駆除で捕獲した肉の有効利用は

問 防護ネットの設置、有害鳥獣への報償金制度により捕獲数も多くなっていると思うが、被害額は減少しているか。

答 吉積産業課長

問 有害鳥獣捕獲事業費の推移は。

答 吉積産業課長

問 シカ、イノシシ併せて約600頭、捕獲されている。捕獲された肉を有効利用する施設を建設する考えは。

答 吉積産業課長

問 捕獲した資源は、活用されず捕獲者が自然に帰しているが、本町は、ごみゼロを目指す町だ。山へ捨てるのでなく、機械を導入し処理をして自然へ帰すべきでないか。

答 吉積産業課長

問 現状は、猟友会の皆様に、埋設処理という形で適正に処理をして頂いている。今すぐ機械の導入は考えていない。

健康保険の県への移管等について

問 30年度から健康保険の徴収事務局が町から県に変わった。今後の流れを解り易く説明を。

答 井本税務課長

問 設備使用料が払えない企業について将来どのような指導対策を考えているのか。

答 吉積産業課長

答 吉積産業課長

その他教育無償化への流れについても質問した。



鹿島 國男 議員

問 避難に遭った人達のケアはどのようにしていくのか。

答 細束総務課長
周辺の建築屋さんに声をかけをする。大手の住宅メーカーにお願いする。

問 河川の中のヨシガヤやヤナギなどが大きく伸びて生い茂っており見苦しいがなんとかならないか。

答 中原建設課長
県に伺ったところ河川の中のカヤ、草等の除去については、流水の流れに影響があるとか河川の機能維持に支障があるときに対処する場合もある。



福川の河川現状



渡部 厚子 議員

自給率向上のため新規就農を 渡部

地域おこし協力隊でも募集中 産業課長

問 SDGsに即して、上勝の自給率を上げるのは重要ではないか。

答 吉積産業課長
自給率は力ロリーベース30%、生産額ベースで207%、徳島県はそれぞれ42%、131%（27年度）。現在就農交付金を受けているのは5名。29、30年度は新たな就農者はない。

地域おこし協力隊でも就農者を募集しており、3年後に独立する場合に次世代人材投資事業を活用することも検討中。

問 容器持参買い物実験の結果と今後の展開は。

容器持参で買い物を

答 傍示企画環境課長
ゼロ・ウェイスト型エシカル購買モデル形成事業は県の事業で、4ヶ月の実証実験中、ポールスターで80〜90人、ペルトナレで30人弱が利用し、現在は少し型を変えて継続中。



カフェ ポールスターの量り売りコーナー

ごみ出しの徹底を

問 ごみをゴミステーションに持ってこない町民の実態を把握しているか。また、隣町にごみを出している町民があると苦情が出ている。

答 傍示企画環境課長
約9%の町民がごみを持ってきていない。そういう人の啓発もしていかなければと考えている。

成果としては、はかり売りのガイドラインを作成して県に提出、普及啓発に活用することとなっている。

アララギ塾の評価は

問 アララギ学習塾の先生の監督と評価は誰がしているのか。

答 立川教育長
講師の勤務実態は教育委員会職員が、評価は校長、教頭、教育長が行っている。塾は学校で行っているので、教頭、校長から私に報告がある。小学校は宿題が少ないので他にプリントや動画を活用している。

隣町にごみを出しているという苦情は届いていないが、調査してみたい。

地震のときの避難場所は

鹿島

町内に14ヶ所指定

総務課長

問 南海トラフ大地震が起こった時の避難場所は。

答 細束総務課長

避難生活ができる場所は、町内に14ヶ所指定している。高鉾公民館、上勝町コミュニティセンター、傍示定住センター、福原ふれあいセンター、旭基幹集落センター、福祉場所として、上勝町老

人福祉センター、上勝町在宅介護支援センター、養護老人ホーム健祥会エジンバラ、特別養護老人ホーム健祥会ピーター、ケアハウス鳩の家、それと上勝小学校体育館、旭僻地集会所、上勝中学校体育館、上勝中学校。

問 長期に避難するようになった時の仮設住宅を

問 建物には用意できているのか。

答 細束総務課長
徳島県と協議しながら調整しており、現在町内4ヶ所、被害状況を鑑みながら、適地の中から選択し、応急仮設住宅を建設する。場所は、彩公園33戸、福原農村公園29戸、福川グラウンド57戸、森林組合貯木場33戸、合計152戸予定している。

問 河川の中のヨシガヤやヤナギなどが大きく伸びて生い茂っており見苦しいがなんとかならないか。

答 細束総務課長
本町では、町職員だけで全ての対応を行うことは、不可能だと考えている。医療面においては、災害派遣医療チームや災害派遣精神医療チームを。福祉場所へは、災害派遣福祉チームなど積極的に要請して対応する。その他の現場対応は緊急消防援助隊や自衛隊、日本赤十字奉仕団や災害ボランティアなどに協力を得ながら被災者のケアに努めたい。

河川の中の草について

問 河川の石積の崩れかかっているところの工事はできないか。

答 中原建設課長
県に一度見てもらったことがあるが護岸等を整備するには、まとまった予算が必要で県全体の予算の規模、優先順位等から、今現段階では予算がつかない状況である。又

問 河川の右岸の石積を高くして畑に水が乗らないようにできないか。

答 中原建設課長
県と協議した記憶があるが現在竹等が生い茂っておりその状況が非常に確認しづらい状況であるが、また県と一緒に踏査するなどして、相談したい。

河川の境界の整備も必要になる。



豊浦風力発電を望む

下関市 豊浦風力発電所

平成31年2月13日

「安岡沖風力発電反対」この看板が目的地への道すがら、致るところに建っていた。風力はブーム

豊浦風力発電所は平成19年に営業運転を始めた。上勝町と同じ、ユーラスエナジーが建設して今はふそつ風力発電株式会社運営している。ユーラスエナジーの名はパンフレットにはもう載っていない。

風車から一番近い民家は500m先。建設計画はスムーズに運び、地元は反対もなかった。結果、夏に窓を開けて寝るとつるさい、閉めてもつるさいと苦情が出た。会社側としては規制レベルよりは低い音であるとのこと。つまり想定内の騒音である。しかし人間の感覚を規制に合わせるのは無理である。会社側は区長に苦情を集約してもらい対策を取った。個人からの苦情は受けつけなかった。対策とは、二重窓にする費用を半分出したとのこと。しかし、窓を開けて眠る人はどうしたのだろう。我慢しているのだろうか。説明はなかった。振り返って、上勝町はもう工事が始まっている。地元は今からでも協定内容を見直して、不安なことは会社側と相談してはどうだろうか。遅すぎることはない、常に想定内

重要有形民俗文化財、周防大島東部の生産用具を一同に3465点展示。主に農耕用具・養蚕用具・諸職用具等々、体系的に展示されている。建屋面積1230㎡程に整然と分類されて内容が理解されやすいように分類されている。一見して瀬戸内に数多くある島々の生業習俗知ることが出来る。このように多くの民具



民具竹かごの数々

近くにある宮本常一記念館もすばらしい。民俗学に興味を持ち写真資料10万点を始め育んだ蔵書2万冊といわれ館内に展示されている。暮らしの中の民具、農業・漁業・食文化に渡り自然の恵みを現代に伝え体験学習、観光も兼ねた交流推進に役立っている。(松下)

事故発生件数が多い箇所の安全対策は

白線を引くなど検討し対応していきたい

岡本

産業課長



温泉駐車場

問 月ヶ谷温泉駐車場、役場駐車場において事故の発生が多いと聞いている。温泉については、白線が消えているため駐車がしにくいのではないのでしょうか。

答 吉積産業課長 私有地を借り入れしているため、舗装はしていない。舗装する計画も今の所はない。

問 駐車場に砂利の部分があるが、舗装は出来ないのか。

答 吉積産業課長 一指摘の通り白線が見えにくい状況であった。柵かみかっつきゅうがライン用ペンキを購入し、3月中に上塗りをすると思われている。

問 社会福祉協議会の職員は3名が女性であり、遅くまで仕事をしている時がある。もしもの事がないように、郵便局横など近場に駐車できるように配慮してもらいたい。

答 細束総務課長 12月議会でも質問いただいたが、住民に迷惑をかけている事も認識している。改善策として、社会福祉協議会職員の車を、旧上勝公民館横に駐車するよう変更したり、役場周辺で駐車場を目的とした用地の交渉をしているため、3階建てにするという考えはない。

問 役場駐車場も、事故が多いと聞いている。役場下流側の駐車場を3階建てに出来れば、駐車場は満車にはならないし、各課に入りやすくなる。また、東丸石油下流の駐車場が必要なくなり、違う事に使えるのではないのか。



役場駐車場

小中学校の教職員の転任について

県道16号線について

問 今回も校長と教頭が同時に転任すると聞いたが、そうならないために、県に要望できないのか。

答 立川教育長

発表の段階ではないが、仮に校長・教頭共に異動した場合、行事、学校運営に困ることも出てくると思う。県教委が人事配置を決定するので、要望は出来るが、決定権はない。

答 中原建設課長

現場を見た所、舗装の老朽化、傷みも見受けられた。水が流れこむ箇所についての対処法は、県の土木課と現地と一緒に見て協議していきたい。

問 旭商店街のアスファルト舗装が悪く、昨年の台風では玄関まで水が入りこんだ家があった。改修できないか。



まちのようす



入学式（小学校）



彩公園の桜（正木）



榎原棚田の桜（生実）



入学式（中学校）



あゆの放流状況



稚あゆの放流

編集後記

ようやく平成最後の広報編集作業が終了しました。

一方で、この広報誌が「令和」初日の発行であり、新時代の記念誌？

細心の注意で写真撮影から原稿執筆、編集・校正まで幅広い作業が続き、本当に荷が重く感じました。連日の出役業務に振り回されながらの編集は本当に厳しかったので、今夜は般若湯でも戴きなうら、解放感に浸りたいと思います。

今後とも、読み易く充実した広報となるよう努めますので、お気付きの点はご意見を頂戴できれば幸いです。（星場）